

第六期長期計画計画案に関する圏域別市民意見交換会意見集約表(中央地区)

No.	計画案の項目				テーマ	意見要旨	種別
	大項目	中項目/分野	小項目	ページ			
1	2.武蔵野市における長期計画について	3.長期計画の役割と位置づけ		4	長期計画と個別計画との関係性	長計と個別計画の関係性が分からない。「個別計画に書いてあるから長計に書いていない」といった説明を聞いても、読み方がよく分からない。重点施策の「地域共生社会」や「多様性」などの言葉が、個別計画にどう関連していくのかが分かりにくい。	意見交換会(中央)
2	2.武蔵野市における長期計画について	3.長期計画の役割と位置づけ		4	計画策定的手法	政官主導の長期計画になってきているのではないか。	意見交換会(中央)
3	3.これまでの実績と評価	1.第五期長期計画の実績と評価		7	前計画の総括とKPI	五期長期計画の総括をしているが、どのようなKPIに対して、いい・悪いと総括しているのか。他市との比較を含めてKPIを設定しているのか。	意見交換会(中央)
4	4.市政を取り巻く状況について	2.将来人口推計		10	人口推計	将来人口推計について。現在の14万が16万に増えることについて、本当にこのままの長期計画でいいのか。農地の宅地転換とか高層マンションとか、どのような想定で人口の受け入れを考えているのか。推計通りにならなかった場合に誰が責任を取るのか。	意見交換会(中央)
5	4.市政を取り巻く状況について	2.将来人口推計		10	人口推計	人口推計を、実数と1%の乖離で見直すのであれば、そのことを計画に記載してほしい。	意見交換会(中央)
6	7.重点施策			23	重点施策について	基本目標、基本課題と、重点施策の関係が分からない。今は色々な課題が相互関連している時代であり、プロブレムではなくイシューに対応するのが重点施策だと思うが、それが見えず、重点施策が縦割りに感じる。	意見交換会(中央)
7	8.施策の体系	2.子ども・教育		32	子どもの権利	リード文に「子どもの基本的人権」のことが書かれている。しかし、この内容は知らない人が多い。障害のある子にも人権があることなど、用語説明で「子どもの基本的人権」を説明してほしい。	意見交換会(中央)
8	8.施策の体系	2.子ども・教育	1.子どもたちが希望を持ち健やかに過ごせるまちづくり	32	子育て当事者が学ぶ仕組み	子育て当事者本人が学び、力を蓄えるための学びの場が必要だと思う。社会教育の充実で、市民会館という素晴らしい施設があるのだから活用するべきである。	意見交換会(中央)
9	8.施策の体系	2.子ども・教育	3.子どもと子育て家庭を地域社会全体で応援する施策の充実	35	子育て支援の共助の体制	子育てへの支援は進んできていると感じるが、子どもが小学校に入ると急に支援が減って厳しい世界に放り込まれる、という声を聞く。公助・自助のほか、共助が進むような支援が必要だ。かつて「母親学級」があり、親たちの活動に対する支援があったと聞く。共助で自分たちで解決していく体制があると良い。	意見交換会(中央)
10	8.施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む	37	武蔵野市民科	武蔵野市民科については、教育委員会内部でしか検討されておらず、市民を交えた議論が足りないと感じている。	意見交換会(中央)
11	8.施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む	37	インクルーシブ教育	P37の(5)は今までと変わらない感じがする。障害をお持ちのお子さんの保護者の方と話す、特別支援学級のカリキュラムが、単純作業が多いなど不十分で、学校に相談しても対応してもらえないと聞く。子どもが学校に通っている中で、なかなか当事者たち声を上げづらいようだ。小中一貫武蔵野市民科も、教育委員会は決めたことを下ろしてくるだけで、当事者との話し合いが少ない。市民としっかりと話し、ニーズを汲み取って欲しい。	意見交換会(中央)

第六期長期計画計画案に関する圏域別市民意見交換会意見集約表(中央地区)

NO.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	意見交換会	内容	種別
1	2_武蔵野市における長期計画について	3_長期計画の役割と位置づけ		4	長期計画と個別計画との関係性	長計と個別計画の関係性が分からない。「個別計画に書いてあるから長計に書いていない」といった説明を聞いても、読み方がよく分からない。重点施策の「地域共生社会」や「多様性」などの言葉が、個別計画にどう関連していくのかが分かりにくい。	意見交換会(中央)
12	8_施策の体系	3_平和・文化・市民生活	4_地域社会と市民活動の活性化	44	市民活動への支援	市民活動支援について、「より効果的な支援策を検討していく」とあるが、この支援の目的と、どのような支援を考えているのかを教えてください。討議要綱の時には、「技術的な支援、金銭的な支援を」との意見があったが具体的な内容が見えない。	意見交換会(中央)
13	8_施策の体系	3_平和・文化・市民生活	4_地域社会と市民活動の活性化	44	市民活動への支援	P43基本施策4のリード文には課題があげられているにも関わらず説明がない。市民活動の支援について、策定委員会でどのような検討の結果で今の記載に至ったのかを知りたい。	意見交換会(中央)
14	8_施策の体系	3_平和・文化・市民生活	5_豊かで多様な文化の醸成	44	市民芸術を育てる仕組み	金沢市民芸術村のような、発信型ではなくて、芸術を育てていくプロセスを大事にするな施設があると、より文化醸成がしやすくなるのでは。	意見交換会(中央)
15	8_施策の体系	4_緑・環境	1_市民の自発的・主体的な行動を促す支援	48	環境の副読本	環境の問題については、市民向け、または子ども向けの副読本を作るとよい。自分たちの住む環境を知るためのツアーなどに使えるとよい。生活環境指標よりも簡単に理解できるものがあればいい。	意見交換会(中央)
16	8_施策の体系	4_緑・環境	3_「緑」を基軸としたまちづくりの推進	50	グリーンインフラ	「グリーンインフラ」という言葉を使ってはどうか。国では「グリーンインフラストラクチャー」や「グリーンインフラ政策」、「グリーンインフラ構造」という考え方を示し、取り組みが盛んになってきている。	意見交換会(中央)
17	8_施策の体系	4_緑・環境	3_「緑」を基軸としたまちづくりの推進	51	水のネットワーク	P51(3)「緑と水のネットワーク」というタイトルだがは水のことが書いていない。境村分水のことは市史にも載っていない。中央公園に池を作るとか、大きな公園に水辺をつくるとか、子どもたちが水場で遊ぶことが必要だ。都市化で壊れた生物多様性に回復させるには水場が必要と考える。	意見交換会(中央)
18	8_施策の体系	4_緑・環境	3_「緑」を基軸としたまちづくりの推進	51	生物多様性	P51(3)緑と水のネットワークについて。公園のリニューアルのところに生物多様性の観点をに入れてほしい。3段落目の冒頭を「生物多様性基本方針に従って、人と生き物に優しい公園を目指したリニューアルを推進していく」というように表現に書き換えてほしい。	意見交換会(中央)
19	8_施策の体系	4_緑・環境	3_「緑」を基軸としたまちづくりの推進	51	学校ビオトープ	P51(3)緑と水のネットワークについて。3段落目、「生態系ネットワークを強く意識しながら」の意味がよく分からない。今ある学校ビオトープを活用することを盛り込むべきではないか。管理の難しさは理解しているが、放っておかれている印象である。「生態系ネットワークを構成する重要な要素の1つとして、学校ビオトープを活用し」としてはどうか。	意見交換会(中央)
20	8_施策の体系	4_緑・環境	3_「緑」を基軸としたまちづくりの推進	51	学校ビオトープ	(3)緑と水のネットワークの推進 「学校ビオトープの活用を検討する」と記載してほしい。	意見交換会(中央)
21	8_施策の体系	5_都市基盤	6_活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	自然環境センター	公会堂は、井の頭池との絡みでエコプラザとは別に「自然環境センター」として開設してほしい。	意見交換会(中央)

第六期長期計画計画案に関する圏域別市民意見交換会意見集約表(中央地区)

NO.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	意見交換会	種別	
1	2_武蔵野市における長期計画について	3_長期計画の役割と位置づけ		4	長期計画と個別計画との関係性	長計と個別計画の関係性が分からない。「個別計画に書いてあるから長計に書いていない」といった説明を聞いても、読み方がよく分からない。重点施策の「地域共生社会」や「多様性」などの言葉が、個別計画にどう関連していくのかが分かりにくい。	意見交換会(中央)
22	8_施策の体系	6_行. 財政	1_市民参加と連携・協働の推進	61	若者への参加のインセンティブ	高齢者にはシニア支え合いポイント制度があるが、多様性の観点から、若い人もポジティブにさせるようなインセンティブがあってもいいと思う。	意見交換会(中央)
23	8_施策の体系	6_行. 財政	2_効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	63	シティプロモーション	若い世代は、子どもがいなければ、能動的に公共サービスを使う機会が少ない。使おうとしても手間が多く、税金の使い道に納得感が少ない。よく練られた画でも、住んでいることが誇れるとか、感情をくすぐるものでないと、市政に自発的に興味を持ってもらうことは難しい。 これからは場所を選ばない働き方が増えてくる。都心に住むか、生活コストの低い地域に移り住むようになり、通勤の利便性で妥協で選んでいた人が「ここでなくてもいい」と思い始めるかもしれない。「この地域がいい」と思われる政策はどのようにしていくのか。財政が安定している今だからこそ、シティブランディングやシティプロモーションをもっと重視してほしい。流山市のような子育てに特化したプロモーションは好例だと思う。	意見交換会(中央)
24	8_施策の体系	6_行. 財政	2_効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	63	市民意見の見える化	クラウドなども活用して、日頃から、市民の意見を共有でき、意見交換ができるような環境がほしい。	意見交換会(中央)
25	8_施策の体系	6_行. 財政	3_公共施設等の再構築と市有地の有効活用	63	公共施設	77ページの財政シミュレーションの財源不足累積予測も人口推計に基づくものだろう。財源不足になるのがわかっているなら、そもそも公共施設の規模も見直すべきではないか。	意見交換会(中央)
26	8_施策の体系	6_行. 財政	3_公共施設等の再構築と市有地の有効活用	63	公共施設の削減目標	今は財政が豊かだが、将来はリスクが生じるため、公共施設の削減目標を入れてほしい。公共施設を削減し、子育て、福祉の費用や、災害時の復興費用を充実させるべき。そうしたビジョンを示してほしい。	意見交換会(中央)
27	8_施策の体系	6_行. 財政	3_公共施設等の再構築と市有地の有効活用	63	公共施設のFM	公共施設のリファイナンスについて、どのように進めるのか読み取りにくい。	意見交換会(中央)
28	8_施策の体系	6_行. 財政	5_多様な人材の確保・育成と組織の活性化		職員の市内居住	職員の市内在住率が2割を切っていると知り驚いた。基本目標(4)では「誰もが住み・学び・働き・楽しみ続けられる～」とある。市職員が住まない・住み続けられない状況は疑問である。対策を考えるべきなのか、必要ないのか、教えてほしい。	意見交換会(中央)
29	8_施策の体系	6_行. 財政			議員	クリーンセンターやエコプラザの議論に関わっている。 市は市民参加の原則で取り組んできて、市民も勉強してきた。しかし、この計画を成り立たせていくはずの議員が、勉強していない。間違った情報を選挙公約に掲げるなど、不勉強な議員が多い。本来なら予算や実施計画を承認する立場の議員にもっと勉強してほしい。市議は市民の市政参加を仲介をする立場であるので、市議の役割を議論し、計画に位置付けてほしい。	意見交換会(中央)

第六期長期計画計画案に関する圏域別市民意見交換会意見集約表(中央地区)

NO.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	意見内容	種別
1	2_武蔵野市における長期計画について	3_長期計画の役割と位置づけ		4	長期計画と個別計画との関係性 長計と個別計画の関係性が分からない。「個別計画に書いてあるから長計に書いていない」といった説明を聞いても、読み方がよく分からない。重点施策の「地域共生社会」や「多様性」などの言葉が、個別計画にどう関連していくのかが分かりにくい。	意見交換会(中央)
30	9_財政計画	4_財政計画(令和2(2020)～令和6(2024)年度)		73	公共施設の維持管理費 公共施設の維持管理費を市民が分かるように示してほしい。施設によってコストと効率性が違っているだろう。コスト面がマクロではなくミクロに見えて市民感覚で評価できる環境が必要だ。	意見交換会(中央)
31	9_財政計画	【参考】長期財政シミュレーション		77	財政シミュレーション 77ページの最後の「重要である」は「行っていく」などに変えてはどうか。「重要である」だと他人事のように聞こえる。	意見交換会(中央)
32	その他				計画案への意見反映 計画案はよくまとまっていると思うが、いままで何人くらいの意見が反映されているのかがよくわからない。	意見交換会(中央)
33	その他				意見交換の機会 計画策定時に限らず、常時意見交換や市長に意見を述べる機会があつてよいと思う。それらの意見を計画にどう反映していくか、今後の進め方が示されているとよい。	意見交換会(中央)
34	その他				未来志向で考えるため、5つの軸が必要。「武蔵野市の人口の変化」、「宅地の増加」、「緑地・畑・水路の減少」、「道路の普及」、「伝染病による死者数」の5つだ。都市化が進み水路が道路に変わった。水路や下水道に関する歴史が整っておらず、伝染病の年度別データがないことが課題である。	意見交換会(中央)
35	その他				長期計画の基本フレーム ・基本理念は重点分野とクロスするが、分かり易く示すことは難しい。ただ守るべきフレームを決めておくべきだ。例えば、人口推計はあくまでトレンドの予測であるが、人口が増えても緑を減らす方向にしないといったことを明確にしておけばよい。また、財政力指数1.45はかなり高いが、いつまで守るか。1は切らずに運用するなどの理念や精神が書いてあるとよい。 ・ファシリティマネジメントは、各年度の予算平準化のための施設の更新順序など、メリハリのある説明がないと理解が進まないだろう。 ・計画案の中のマトリックス表は、情報が多すぎ、逆に分かりにくい。	意見交換会(中央)
36	その他				日頃から意見を提出・共有できる仕組み 意見を持っている人たちは常について、いつでも意見が出せて、その意見を皆で共有できることが大切である。長期計画の策定の場面だけでなく、日頃からそうした仕組みがあるとよい。	意見交換会(中央)
37	その他				市長への報告 計画案はよくまとまっていると思うが、市長への経過報告はどのように行っているのか。最終的には議会で議論するので、市長が内容を理解している必要がある。	意見交換会(中央)